

免疫血清学的検査(梅毒血清反応, 感染症(非ウイルス)の血清反応)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
梅毒血清反応								
3043	梅毒定性	RPR法	血清 0.4 冷	2	LA (ラテックス凝集比濁法)	(－)	梅毒脂質抗原使用検査	2～6
3483		TP抗体法						B
3044	梅毒定量	RPR法	血清 0.4 冷	2	LA (ラテックス凝集比濁法)	1.0 R.U. 未満	梅毒脂質抗原使用検査	2～6
3484		TP抗体法				陰性 10.0 T.U. 未満 判定保留 10.0～19.9 T.U. 陽性 20.0 T.U. 以上 T.U.(Titer Unit)		B
3009	FTA-ABS	定性	血清 0.2 冷	2	蛍光抗体法	(－)	138 免	A
3011		半定量	血清 0.2 冷			20倍 未満		
3010	IgM FTA-ABS定性		血清 0.3 冷	2	蛍光抗体法	(－)	A	4～8
感染症(非ウイルス)の血清反応								
3045	ASO (抗ストレプトリジン-O価)	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集比濁法	成人 240 IU/mL 以下	15 免	A	2～3
3046	ASK (抗ストレプトキナーゼ価)	血清 0.2 冷	2	PA法	1,280 倍 以下	29 免	A	3～5
3064	百日咳菌抗体	血清 0.5 冷	2	EIA法	PT-IgG抗体:10未満 FHA-IgG抗体:10未満 EU/mL	264 免	A	4～8
3051	マイコプラズマ抗体	血清 0.3 冷	2	CF法	血清: 4 倍より実施	32 免	急性期と回復期のペア血清で4倍以上の抗体価の上昇があれば血清学的に感染が疑われます ペア血清は凍結で提出して下さい	4～6
3883		髄液 0.5 冷	1		髄液: 1 倍より実施			
3331		血清 0.2 冷	2	PA法	血清: 40 倍より実施	32 免		A
3332		髄液 0.4 冷	1		髄液: 4 倍より実施			
3711	抗ヘリコクター・ピロリ抗体 (H.ピロリ抗体)	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集比濁法	(－) 10.0 U/mL 未満	80 免	A	3～4

免疫血清学的検査(感染症(非ウイルス)の血清反応)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数									
感染症(非ウイルス)の血清反応																	
7359	大腸菌O157LPS抗原	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集法	(-)	165 免	A	3~5									
7859	アスペルギルス抗体	血清 0.3 冷	2	CF法	4 倍 未満		A	4~6									
7502	カンジダ抗原	血清 0.2 冷	2	ラテックス凝集法	(-)	134 免	A	3~4									
3055	トキソプラズマ抗体IgG	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-) 1.6 IU/mL 未満	93 免	A	3~4									
3056	トキソプラズマ抗体IgM	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-) 0.50 Index 未満	95 免	A	3~4									
7350	赤痢アメーバ抗体	血清 0.2 冷	2	蛍光抗体法	100 倍 未満	207 免	A	4~6									
3709	ツツガムシ病抗体 IgG	ギリアム	2	蛍光抗体法	10 倍未満	207 免	A	4~6									
3707		カトー															
3705		カープ															
3710	ツツガムシ病抗体 IgM	ギリアム	2	蛍光抗体法	10 倍未満	207 免	A	4~6									
3708		カトー															
3706		カープ															
3700	オウム病抗体	血清 0.3 冷	2	CF法	4 倍未満	79 免	A	4~6									
7520	クラミジア・トラコマチス抗体 IgA, IgG	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	200 免	(判定基準) <table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>インデックス値</th> <th>判定</th> </tr> <tr> <td>1.1 以上</td> <td>陽性(+)</td> </tr> <tr> <td>0.9 以上 1.1 未満</td> <td>判定保留(±)</td> </tr> <tr> <td>0.9 未満</td> <td>陰性(-)</td> </tr> </table>	インデックス値	判定	1.1 以上	陽性(+)	0.9 以上 1.1 未満	判定保留(±)	0.9 未満	陰性(-)	A	3~4
インデックス値	判定																
1.1 以上	陽性(+)																
0.9 以上 1.1 未満	判定保留(±)																
0.9 未満	陰性(-)																
7805	エンドトキシン定量	血液 2.0 冷	17	比濁時間分析法	1.0 pg/mL 以下	243 免	検体は無菌的に採取して下さい	A	3~5								
7800	エンドトキシン定量 (エンドスピー法)	水・透析液 4.0 冷	85	発色合成基質 による比色法	EU/mL		A	3~5									

免疫血清学的検査(ウイルス血清反応)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数									
ウイルス血清反応																	
3530	インフルエンザA型	CF	血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	急性期と回復期のペア血清で4倍以上の抗体価の上昇があれば血清学的に感染が疑われます	4~6								
3532		HI(ワクチン株)	血清 0.2 冷	2	HI法	10倍 未満											
3540	インフルエンザB型	CF	血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	同一検体について8項目(複数の測定方法を行った場合であっても)を限度として算定	4~6								
3542		HI(ワクチン株)	血清 0.2 冷	2	HI法	10倍 未満											
3550	パラインフルエンザ	1型	血清 0.2 冷	2	HI法	10倍 未満	79 免		4~6								
3551		2型	血清 0.2 冷	2													
3552		3型	血清 0.2 冷	2													
3553		4型	血清 0.2 冷	2													
3520	ムンプス	HI	血清 0.2 冷	2	HI法	4倍 未満	79 免	ウイルスEIA判定基準 IgG抗体(血清)	4~6								
3521		CF	血清 0.3 冷	2	CF法												
3522		NT	血清 0.2 冷	2	NT法												
3525		IgG-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	212 免	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>判定</th><th>EIA価</th></tr> <tr><td>-</td><td>2.0 未満</td></tr> <tr><td>±</td><td>2.0~3.9</td></tr> <tr><td>+</td><td>4.0 以上</td></tr> </table>	判定	EIA価	-	2.0 未満	±	2.0~3.9	+	4.0 以上	8~14
判定		EIA価															
-	2.0 未満																
±	2.0~3.9																
+	4.0 以上																
3524	IgM-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	3~4											
3510	麻疹	HI	血清 0.2 冷	2	HI法	8倍 未満	79 免	IgM抗体(血清)	4~6								
3512		NT	血清 0.2 冷	2	NT法	4倍 未満											
3514		IgG-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	212 免	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>判定</th><th>抗体指数</th></tr> <tr><td>-</td><td>0.8 未満</td></tr> <tr><td>±</td><td>0.8~1.2</td></tr> <tr><td>+</td><td>1.21 以上</td></tr> </table>	判定	抗体指数	-	0.8 未満	±	0.8~1.2	+	1.21 以上	8~14
判定		抗体指数															
-	0.8 未満																
±	0.8~1.2																
+	1.21 以上																
3513	IgM-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	3~4											
3500	風疹	HI	血清 0.2 冷	2	HI法	8倍 未満	79 免		4~5								
3506		IgG-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	212 免			A	3~4						
3505		IgM-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)											
3601	アデノ		血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	A	4~6								
7660	新型コロナウイルス(RNA同定)		冷	55	PCR法	(陰性)	1800 微		1~3 ※								

※ 事前にご相談ください

免疫血清学的検査(ウイルス血清反応)

項目コード	検査項目	検体・必要量 (mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数										
ウイルス血清反応																		
3570	水痘帯状ヘルペス	CF	血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	急性期と回復期のペア血清で4倍以上の抗体価の上昇があれば血清学的に感染が疑われます	4~6									
3576		IgG-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	212 免		同一の検体について8項目(複数の測定方法を行った場合であっても)を限度として算定	3~4								
3575		IgM-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)												
3580	単純ヘルペス	CF	血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	ウイルスEIA判定基準 IgG抗体(血清)	4~6									
3586		1型 NT	血清 0.3 冷	2	NT法	4倍 未満	79 免		<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>判定</th><th>EIA価</th></tr> <tr><td>-</td><td>2.0 未満</td></tr> <tr><td>±</td><td>2.0~3.9</td></tr> <tr><td>+</td><td>4.0 以上</td></tr> </table>	判定	EIA価	-	2.0 未満	±	2.0~3.9	+	4.0 以上	8~11
判定		EIA価																
-		2.0 未満																
±		2.0~3.9																
+	4.0 以上																	
3587	2型 NT	血清 0.3 冷	2	NT法														
3585	IgG-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)	212 免	IgM抗体(血清)	3~4										
3584	IgM-EIA	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-)				<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>判定</th><th>抗体指数</th></tr> <tr><td>-</td><td>0.8 未満</td></tr> <tr><td>±</td><td>0.8~1.2</td></tr> <tr><td>+</td><td>1.21 以上</td></tr> </table>	判定	抗体指数	-	0.8 未満	±	0.8~1.2	+	1.21 以上	
判定	抗体指数																	
-	0.8 未満																	
±	0.8~1.2																	
+	1.21 以上																	
3670	エンテロ70型	血清 0.2 冷	2	NT法	4倍 未満			9~15										
3671	エンテロ71型	血清 0.2 冷	2	NT法	4倍 未満													
3600	RSウイルス	血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	IgG抗体(髄液) (単純ヘルペスのみ)	4~6										
									<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><th>判定</th><th>EIA価</th></tr> <tr><td>-</td><td>0.20 未満</td></tr> <tr><td>±</td><td>0.20~0.39</td></tr> <tr><td>+</td><td>0.40 以上</td></tr> </table>	判定	EIA価	-	0.20 未満	±	0.20~0.39	+	0.40 以上	
判定	EIA価																	
-	0.20 未満																	
±	0.20~0.39																	
+	0.40 以上																	
3590	サイトメガロ	CF	血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	A	3~4									
3595		IgG	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-)	212 免											
3594		IgM	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-)												

免疫血清学的検査(ウイルス血清反応)

項目コード	検査項目	検体・必要量 (mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数				
ウイルス血清反応												
3651	エコー3型	血清 0.2 冷	2	NT法	4倍 未満	79 免	急性期と回復期のペア血清で4倍以上の抗体価の上昇があれば血清学的に感染が疑われます 同一検体について8項目(複数の測定方法を行った場合であっても)を限度として算定	9~15				
3652	エコー4型	血清 0.2 冷	2									
3653	エコー6型	血清 0.2 冷	2									
3654	エコー7型	血清 0.2 冷	2									
3655	エコー9型	血清 0.2 冷	2									
3656	エコー11型	血清 0.2 冷	2									
3621	コクサッキーA9型	血清 0.2 冷	2	NT法	4倍 未満	79 免		9~15				
3631	コクサッキーA16型	血清 0.2 冷	2									
3622	コクサッキーB1型	血清 0.3 冷	2	CF法								
3623	コクサッキーB2型	血清 0.3 冷	2									
3624	コクサッキーB3型	血清 0.3 冷	2									
3625	コクサッキーB4型	血清 0.3 冷	2									
3626	コクサッキーB5型	血清 0.3 冷	2									
3627	コクサッキーB6型	血清 0.3 冷	2									
3695	EBウイルス	VCA抗体IgG	血清 0.2 冷	蛍光抗体法				10倍 未満	212 免		3~5	
3696		VCA抗体IgA	血清 0.2 冷						2			79 免
3691		VCA抗体IgM	血清 0.2 冷						2			212 免
3693		EA抗体IgG	血清 0.2 冷						2			79 免
3694		EA抗体IgA	血清 0.2 冷		2							
3692		EA抗体IgM	血清 0.2 冷		2							
3697		EBNA抗体	血清 0.2 冷		2	蛍光抗体法	10倍 未満		79 免			
3560	日本脳炎	CF	血清 0.3 冷	2	CF法	4倍 未満	79 免	4~6				
3563		JAGAR株 中山株	血清 0.2 冷	2	HI法	10倍 未満		A	5~10			
3715	HTLV- I 抗体	PA	血清 0.3 冷	2	PA法	16倍 未満	85免					
3766			髄液 0.4 冷	1		4倍 未満						
3716		CLIA	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-)	168免		3~5			
3767			髄液 0.5 冷	1		(-)						
3718		ウエスタンブロット	血清 0.2 冷	2	WB法 (ウエスタンブロット法)	(-)	425免		A			
3769			髄液 0.2 冷	1		(-)				4~10		

免疫血清学的検査(HIV, HA抗体, HB抗原・抗体)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
HIV								
3725	HIV抗原・抗体-CLIA	血清 0.5 冷	2	CLIA法	判定:(-) S/CO:1.00未満	127 免	【親展報告】 必ずHIV専用容器として単独検体で提出して下さい 採血後遠心分離し、そのまま冷蔵保存して提出します 単独検体 専用依頼書の提出をお願いします	4~6
3727	HIV-1抗体-WB	血清 0.2 冷	2	WB法 (ウエスタンブロット法)	(-)	280 免		4~7
3728	HIV-2抗体-WB	血清 0.3 冷	2	WB法 (ウエスタンブロット法)	(-)	380 免		A
3744	HIV-1定量/リアルタイムPCR	血漿 2.0 冷	80	RT-PCR法 (リアルタイムPCR法)	検出せず copy/mL	520 微	開封厳禁 単独検体 汚染の影響を受けやすい検査法のため、核酸増幅法以外の検査項目との重複依頼は避けて下さい 採血後、遠心分離を行い血球成分と血漿を確実に分離して下さい A	4~6
HA抗体								
3185	HA抗体(IgG)	血清 0.6 冷	2	CLEIA法	(-) ●S/CO 1.00 未満	146 免	HA抗体IgMとHA抗体(IgG)を同時に測定しても、一方の所定点数のみを算定	3~4
3186	HA抗体-IgM	血清 0.6 冷	2	CLEIA法	(-) ●S/CO 0.80 未満	146 免		A
HB抗原・抗体								
3487	HBs抗原(凝集法)	血清 0.4 冷	2	MAT法	8 倍 未満	29 免		3~6
3489	HBs抗原(精密測定)	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-) 0.05 IU/mL 未満	88 免	B	3~6
3488	HBs抗体(凝集法)	血清 0.4 冷	2	PHA法	8 倍 未満	32 免	B	3~6
3490	HBs抗体(精密測定)	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-) 10.0 mIU/mL 未満	88 免	B	3~6
3177	HBe抗原	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-) S/CO 1.0 未満	104 免	A	2~4
3178	HBe抗体	血清 0.6 冷	2	CLIA法	(-) 阻害率 50 % 未満	104 免	A	2~4
3182	HBc抗体-IgM	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-) S/CO 1.0 未満	146 免	A	2~4
3179	HBc抗体/CLIA	血清 0.5 冷	2	CLIA法	(-) S/CO 1.00 未満	137 免	A	2~4
3745	HBV-DNA定量/リアルタイムPCR	血清 2.0 凍※	82	リアルタイムPCR法	検出せず L.IU/mL (Log IU/mL)	266 微	開封厳禁 単独検体 必ず血漿用ウイルス専用容器として単独検体で提出して下さい 採血後遠心分離し、そのまま凍結保存して提出します A	4~6

※ 前日までにしてお問合わせ下さい

●S/CO = Sample RLU/cut off = カットオフインデックスに相当

65ページ参照

免疫血清学的検査(HCV, HDV, 腫瘍マーカー)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
HCV								
3491	HCV抗体	血清 0.3 冷	2	CLIA法	(-)	108 免	B	3~6
3743	HCV-RNA定量/リアルタイムPCR	血清 2.0 凍※	79	RT-PCR法 (リアルタイムPCR法)	検出せず L.IU/mL(Log IU/mL)	437 微	開封厳禁 単独検体 必ずウイルス専用容器として 単独検体で提出して下さい 採血後遠心分離し、そのまま 凍結保存して提出します A	4~5
3268	HCV-群別	血清 0.6 冷	2	CLEIA法	結果報告: Group1 Group2 判定保留 (ホリユウ) 判定不能 (フケンシュツ)	227 免	A	3~6
3252	HCVコア蛋白-HS	血清 0.6 冷	2	CLIA法	3.0 fmol/L 未満	108 免	A	3~4
3199	HCV-RNAジェノタイプ	血清 0.3 凍※	18	リアルタイム RT-PCR法			開封厳禁 単独検体 結果報告: 1A, 1B, 2A, 2B, 3A または「検出されず」 A	4~10
HDV								
3164	HDV-RNA (D型肝炎ウイルス-RNA)	血清 0.5 凍※	18	RT-PCR法	(-)		開封厳禁 単独検体 A	8~15
腫瘍マーカー								
3492	α-フェトプロテイン (AFP)	血清 0.3 冷	2	CLIA法	10.0 ng/mL 以下	104 生II	B	3~6
3493	CEA (癌胎児性抗原)	血清 0.3 冷	2	CLIA法	5.0 ng/mL 以下	102 生II	B	3~6
3494	CA19-9	血清 0.4 冷	2	CLIA法	37.0 U/mL 以下	127 生II	B	3~6
3225	塩基性フェトプロテイン (BFP)	血清 0.6 冷	1	EIA法	75 ng/mL 未満	150 生II	溶血不可 分離剤入りの容器での採血 不可 A	3~6
3219	SLX	血清 0.4 冷	2	IRMA法 (RIA・固相法)	38.0 U/mL 以下	148 生II	溶血注意 A	4~6
3221	STN	血清 0.4 冷	2	RIA・固相法	45.0 U/mL 以下	146 生II	A	3~4
3495	CA125	血清 0.4 冷	2	CLIA法	35.0 U/mL 以下	144 生II	B	3~6
3212	CA15-3	血清 0.5 冷	2	CLIA法	31.3 U/mL 以下	118 生II	A	3~4
3234	CA546(CA54/61)	血清 0.6 冷	2	EIA法	12.0 U/mL 以下	184 生II	A	3~5
3233	CA602	血清 0.6 冷	2	EIA法	63.0 U/mL 以下	190 生II	A	3~5
3226	CA72-4	血清 0.5 冷	2	ECLIA法	6.9 U/mL 以下	146 生II	A	3~4

※ 前日までにお問合わせ下さい

65ページ参照

免疫血清学的検査(腫瘍マーカー)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
腫瘍マーカー								
3227	BCA225	血清 0.6 冷	2	CLEIA法	160.0 U/mL 未満	162 生II	A	3~4
3224	NCC-ST-439	血清 0.6 冷	2	EIA法	M,F(50歳以上): 4.5 U/mL 未満 F(49歳以下): 7.0 U/mL 未満	118 生II	A	3~4
3215	DUPAN-2	血清 0.3 冷	2	EIA法	150 U/mL 以下	118 生II	A	4~6
3213	TPA (組織ポリペプチド抗原)	血清 0.6 冷	2	CLIA法	70.5 U/L 以下	110 生II	A	3~4
3214	SCC抗原	血清 0.5 冷	2	CLIA法	1.5 ng/mL 以下	107 生II	A	2~4
3220	γ-セミノプロテイン精密測定	血清 0.4 凍	2	CLEIA法	4.00 ng/mL 以下	194 生II	A	5~6
2480	PSA-LA	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集法	4.00 ng/mL 以下	127 生II		2~3
3496	高感度PSA	血清 0.4 冷	2	CLIA法	4.000 ng/mL 以下	127 生II	A	3~6
3218	神経特異エノラーゼ精密測定 (NSE)	血清 0.4 冷	2	ECLIA法	16.3 ng/mL 以下	146 生II	溶血は高値の影響があります ビオチンを投与している患者(1日 の投与量5mg以上)からの採血は、 投与後、少なくとも8時間以上経過 してから実施して下さい	A 3~4
3235	SPan-1抗原精密測定	血清 0.4 冷	2	IRMA法 (RIA・固相法)	30.0 U/mL 以下	146 生II	A	3~4
3200	α ₁ -酸性糖蛋白	血清 0.5 冷	2	ネフェロメトリー法	42~93 mg/dL		A	3~4
3229	PIVKA-II 精密測定	血清 0.6 冷	2	CLIA法	40 mAU/mL 未満	139 生II	A	3~4
3194	CYFRA (サイトケラチン19フラグメント)	血清 0.5 冷	2	ECLIA法	3.5 ng/mL 以下	162 生II	A	3~4

65ページ参照

免疫血清学的検査(血漿蛋白)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
血漿蛋白								
3091	C-反応性蛋白(CRP)	定性	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集法	(—)		2~4
3092		定量						
1017	血清アミロイドA蛋白	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集法	8.0 μg/mL 以下	47 免	A	3~4
3093	免疫グロブリン	IgG	血清 0.7 一種につき 0.5 冷	2	免疫比濁法(TIA法)	820~1740 mg/dL	各 38 免	3~4
3094		IgA				90~400 mg/dL		
3095		IgM				M: 31~200 mg/dL F: 52~270 mg/dL		
3115	血清補体価(CH ₅₀)	血清 0.5 凍※	2 ↓ 1	免疫溶血濁度測定法	30~45 U/mL	38 免	A	3~4
3116	C3	血清 0.5 冷	2	免疫比濁法(TIA法)	80~140 mg/dL	70 免	A	3~4
3117	C4	血清 0.5 冷	2	免疫比濁法(TIA法)	11.0~34.0 mg/dL	70 免	A	3~4
3195	プレアルブミン	血清 0.5 冷	2	ネフェロメトリー法	22.0~40.0 mg/dL	107 免	A	3~4
3127	α ₁ -アンチトリプシン	血清 0.5 冷	2	ネフェロメトリー法	94~150 mg/dL	80 血	A	3~4
3126	α ₂ -マクログロブリン	血清 0.5 冷	2	ネフェロメトリー法	M: 100~200 mg/dL F: 130~250 mg/dL	138 血	A	3~4
3128	セルロプラスミン	血清 0.5 冷	2	ネフェロメトリー法	21.0~37.0 mg/dL	90 免	A	3~4
3129	ハプトグロビン 型判定なし	血清 0.5 冷	2	ネフェロメトリー法	19~170 mg/dL	136 免	A	3~4
3130	トランスフェリン	血清 0.5 冷	2	ネフェロメトリー法	190~320 mg/dL	60 免	A	3~4
3125	α ₁ -ミクログロブリン	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集法	9.7~19.9 mg/L	136 免	A	3~4
3124		尿 1.0 冷	1		M: 0.8~14.1 mg/L F: 0.5~7.0 mg/L			3~4
3131	クリオグロブリン	血清 2.0 冷	2	寒冷沈殿法	(—)	42 免	採血時から血清分離は37℃保温状態で行って下さい A	4~6

※ 前日までにお問合わせ下さい

65ページ出血・凝固参照

免疫血清学的検査(血漿蛋白, 特異的IgE)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数	
血漿蛋白									
3132	免疫電気泳動 (IFE)	抗ヒト血清使用		血清 0.3 冷	2	寒天ゲル免疫電気泳動法 (IEP法)	170 免	A	6~10
		特異抗血清使用	抗IgG	血清 0.5 冷	2	免疫固定電気泳動法 (IFE法)	224 免	A	6~10
	抗IgA								
	抗IgM								
	抗IgD								
	抗IgE								
	抗L鎖κ型	A							
抗L鎖λ型									
3137	血清中ベンスジョーンズ蛋白同定	血清 0.5 冷	2	免疫固定電気泳動法 (IFE法)	224 免	A	6~10		
3133	尿中ベンスジョーンズ蛋白同定	尿 2.0 冷	1		201 免				
3134	オリゴクローナルIgGバンド	髄液 0.5 凍※	1	アガロースゲル電気泳動法	検出せず		絶対凍結	A	7~11
特異的IgE									
3097	非特異的IgE	血清 0.5 冷	2	FEIA法	170 IU/mL 以下	100 免	A	3~4	
	特異的IgE(CAP-RAST)	一種につき血清 0.3 冷	2	FEIA法	0.34 UA/mL 以下	110 免	RASTの項目一覧表は42ページを参照 A	3~4	
3450	アトピー鑑別試験 (ファディアトープ)	血清 0.3 冷	2	FEIA法	(-)	194 免	12種類の吸引性アレルゲン特異的IgE測定 A	3~4	
4400	特異的IgE CAP マルチアレルゲン	イネ科	各項目につき血清 0.5 冷	2	FEIA法	0.34 UA/mL 以下	1群につき各110 免	A	
4401		雑草							
4402		食物							
4403		穀物							
4404		動物上皮							
4405	カビ								

特異的IgE検査は、特異抗原の種類ごとに所定点数を算定する。ただし、患者から1回に採取した血液を用いて検査を行った場合は、1,430点を限度として算定する。

※ 前日までにお問合わせ下さい

特異的IgE(CAP-RAST)のアレルゲン種類

アレルゲン名	アレルゲン名	アレルゲン名	アレルゲン名	アレルゲン名
イネ科植物花粉(Grasses)	樹木花粉(Trees)	動物上皮(Epithelia)	食餌性アレルゲン(Foods)	食餌性アレルゲン(Foods)
はるがや	かえで(属)	ネコ皮膚	卵白	アジ
かもがや	はんのき(属)	ウマ皮膚	ミルク	イワシ
ぎょうぎしば	しらかんば(属)	ウシ皮膚	タラ	α-ラクトアルブミン
ひろはうしのけぐさ	ぶな(属)	イヌ皮膚	小麦	β-ラクトグロブリン
ほそむぎ	びやくしん(属)	モルモット上皮	ライ麦	カゼイン
おおあわがえり	こなら(属)	ガチョウ羽毛	大麦	グルテン
あし	にれ(属)	セキセイインコのふん	オート麦	ロブスター
ながはぐさ	オリーブ	セキセイインコ羽毛	とうもろこし	チーズ
こぬかぐさ(属)	くるみ(属)	ヤギ上皮	米	鶏肉
せいぼんもろこし	やなぎ(属)	羊上皮	ごま	キウイ
小麦(属)(花粉)	まつ(属)	家兎上皮	そば	セロリ
おおすずめのとっぼう	すぎ	豚上皮	えんどう	パセリ
すずめのひえ(属)	アカシア(属)	ハムスター上皮	ピーナッツ	メロン
	くわ(属)	アヒル羽毛	大豆	羊肉
	ヒノキ	ニワトリ羽毛	いんげん	マスタード
雑草花粉(Weeds)		ラット	はしばみ(ヘーゼルナッツ)	麦芽
ぶたくさ		マウス	ブラジルナッツ	マンゴ
ぶたくさもどき	ダニ(Mites)		アーモンド	モールドチーズ
おおぶたくさ	ヤケヒョウヒダニ		カニ	バナナ
にがよもぎ	コナヒョウヒダニ		エビ	カカオ
よもぎ	アシプトコナダニ		トマト	洋なし
ふらんすぎく	サヤアシニクダニ	寄生虫(Parasites)	豚肉	モモ
たんぼぼ(属)	ケナガコナダニ	カイチュウ	牛肉	アボカド
へらおおばこ		アニサキス	にんじん	サバ
しろぎ	室内塵(House dust)		オレンジ	グレープフルーツ
あきのきりんそう	ハウスダスト1		じゃがいも	ほうれん草
ひめすいば	ハウスダスト2	昆虫(Insects)	ココナッツ	カボチャ
いらくさ(属)		ミツバチ	ムラサキガイ	オボムコイド
カナムグラ	真菌(カビ)/細菌(Mould Bacteria)	スズメバチ	まぐろ	カレイ
	ペニシリウム	アシナガバチ	さけ	イクラ
職業性アレルゲン	クラドスポリウム	ゴキブリ	いちご	タラコ
絹	アスペルギルス	ヤブカ(属)	ビール酵母	アサリ
オオバコ種子	ムコール	ユスリカ(成虫)	にんにく	カキ(貝)
イソシアネートTDI	カンジダ	ガ	たまねぎ	ホタテ
イソシアネートMDI	アルテルナリア		リンゴ	ヤマイモ
イソシアネートHDI	トリコフィトン		卵黄	クルミ
エチレンオキシド	ヘルミントスポリウム		タケノコ	スイカ
無水フタル酸	ピテリオスポリウム		サツマイモ	カシューナッツ
ホルマリン	黄色ブドウ球菌A		キビ	ω-5グリアジン
ラテックス	黄色ブドウ球菌B		アワ	その他
Herb 6.02	マラセチア(属)		ヒエ	ヒトインシュリン
			イカ	ゼラチン
			タコ	綿

アレルゲン検索セット

*CAPマルチアレルゲン	
イネ科	ハルガヤ、ギョウギシバ、カモガヤ、オオアワガエリ、アシ
雑草	ブタクサ、ヨモギ、フランスギク、タンポポ(属)、アキノキリンソウ
食物	卵白、ミルク、小麦、ピーナッツ、大豆
穀物	小麦、トウモロコシ、米、ゴマ、ソバ
動物上皮	ネコ皮膚、イヌ皮膚、モルモット上皮、ラット、マウス
カビ	ペニシリウム、クラドスポリウム、アスペルギルス、カンジダ、アルテルナリア、ヘルミントスポリウム

アトピー鑑別試験

(多項目吸入性アレルゲン特異的IgE-混合アレルゲン名:12種類)

ヤケヒョウヒダニ、コナヒョウヒダニ、ネコ皮膚、イヌ皮膚、ギョウギシバ、カモガヤ、ブタクサ、ヨモギ、シラカンバ(属)、スギ、カンジダ、アルテルナリア

●アレルゲンは一時的に入手不可能な場合がありますので、ご了承願います

免疫血清学的検査(免疫血液学的検査)

項目コード	検査項目	検体・必要量 (mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
免疫血液学的検査								
3485	ABO式血液型	血液 2.0* 又は 3.0** 冷	5* 又は 3**	カラム凝集法		24 免	※1	3~6
3486	Rh(D)式血液型			カラム凝集法		24 免		B
3025	Rh-Hr式血液型(5因子)	血液 3.0 冷	81	試験管法		152 免	A	3~4
3030	血液型不適合ABO抗体価	血液 5.0 冷	3	DTT処理法	(-)		子供及び夫のABO式血液型をお知らせ下さい	A 3~4
3036	赤血球不規則性抗体	血清 5.0 冷 血液 3.0 室 各1本提出 (2本必要)	2 及び 5	カラム凝集法 (酵素法) (クームス法)	(-)	159 免	血清と血液をペアで提出して下さい 血清につきましては血液を採取後速やかに分離して冷蔵保存して下さい 血液は室温保存して下さい ※2	A 3~4
3033	直接クームス試験	血液 1.0 室	3	カラム凝集法	(-)	34 免	冷蔵せず室温にて提出して下さい 単独で提出して下さい	A 3~4
3034	間接クームス試験	血液 5.0 冷	3	カラム凝集法	(-)	47 免		A 3~4
3037	抗血小板抗体	血清 0.3 冷	2	混合受身凝集法	(-)	262 免		A 4~7

※1 血液型検査の留意点

【 ABO式血液型 】

検査機器	オートビュー	オーソ	
検査試薬	カラム	バイオビュー抗A、抗B、抗Dカセット	オーソ
	裏試験用血球	アフーマジエン	オーソ

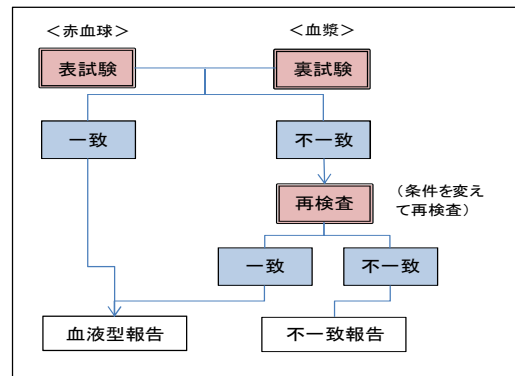
- 生後1歳までは、血漿中の抗体価が低いいため表試験のみでの報告となります。
1歳未満の幼児の場合、必ず月齢あるいは生年月日を検査依頼書にご記入下さい
- 表試験・裏試験の結果が一致した場合のみ、血液型を報告致します。
- 表試験・裏試験が一致しない場合には「不一致」、反応が通常と異なる場合には「判定保留」と報告致します。
なお、上記の場合の精査は実施しておりません(亜型など)。
- 異型輸血や造血細胞移植後などの検体では、正しく判定できない場合があります。
- 一部の亜型やキメラ・モザイクなどの場合、正しく判定できない場合があります。
- 検査案内書に記載された要件と異なる検体材料種・量・容器にてのご依頼に対しては、検査を受託できない場合もありますので、ご注意ください。

【 Rh式血液型 】

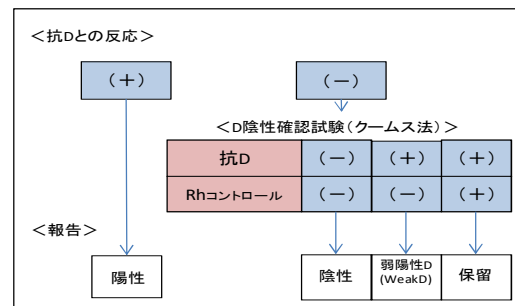
検査機器	オートビュー	オーソ	
検査試薬	カラム	バイオビュー抗A、抗B、抗Dカセット	オーソ

- Rh式血液型の変異型の検索は実施しておりません。
- 抗Dには、モノクローナル抗体を使用しています。
- 抗Dとの反応で対照試料が陽性となった場合、または通常と異なる反応を示した場合は「判定保留」と報告致します。
- 異型輸血や造血細胞移植後などの検体では、正しく判定できない場合があります。
- D陰性確認試験は、試験管法を実施致します。
- 検査案内書に記載された要件と異なる検体材料種・量・容器にてのご依頼に対しては、検査を受託できない場合もありますので、ご注意ください。

ABO式血液型検査手順



Rh式血液型検査手順



※2 赤血球不規則性抗体検査は、輸血歴又は妊娠歴のある患者に対し、胸部手術、心・脈管手術、腹部手術又は帝王切開術が行われた場合に、手術の当日に算定する。また、手術に際して輸血が行われた場合は、本区分(免疫)の赤血球不規則抗体検査又は区分「K920」輸血に定める不規則抗体検査加算のいずれかを算定する。この場合、診療報酬明細書の摘要欄に輸血歴又は妊娠歴がある旨を記載する。

免疫血清学的検査(自己抗体)

項目コード	検査項目	検体・必要量 (mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
自己抗体								
3050	寒冷凝集反応	血清 0.3 冷	2	HA法	64倍 未満	11 免	できるだけ速やかに血清分離し、血清で提出して下さい 血清を分離するまで37℃、少なくとも20℃以上の室温で操作	4～5 A
3075	抗核抗体	血清 0.3 冷	2	蛍光抗体法	40倍 未満	105 免		A 3～5
3078	抗DNA抗体	血清 0.3 冷	2	RIA-硫酸法	6.0 IU/mL 以下	168 免		A 3～4
3080	抗ds-DNA抗体IgG	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 10.0 未満 (±) 10.0 以上 15.0 以下 (+) 15.0 を超える	168 免		A 4～6
3081	抗ss-DNA抗体IgG	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 7.0 未満 (±) 7.0 以上 10.0 以下 (+) 10.0 を超える	168 免		A 4～6
3083	抗RNP抗体	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 3.5 未満 (±) 3.5 以上 5.0 以下 (+) 5.0 を超える	144 免		A 3～4
4102	抗Sm抗体	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 7.0 未満 (±) 7.0 以上 10.0 以下 (+) 10.0 を超える	151 免		A 4～6
3110	抗Scl-70抗体	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 7.0 未満 (±) 7.0 以上 10.0 以下 (+) 10.0 を超える	161 免		A 4～6
4100	抗SS-A/Ro抗体	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 7.0 未満 (±) 7.0 以上 10.0 以下 (+) 10.0 を超える	163 免		A 5～7
4101	抗SS-B/La抗体	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 7.0 未満 (±) 7.0 以上 10.0 以下 (+) 10.0 を超える	161 免		A 5～7
3272	RF(リウマトイド因子)定量	血清 0.5 冷	2	ラテックス凝集比濁法	15 IU/mL 以下	30 免		A 3～4
3270	IgG型リウマチ因子	血清 0.6 冷	2	EIA法	(-) インデックス(IgG RF値) 2.0 未満	203 免	※1	A 3～5
3230	C1q結合免疫複合体	血清 0.3 凍※	2 ↓ 1	EIA法	(-) 3.0 μg/mL 以下	157 免		A 3～5
3084	抗ミトコンドリア抗体	血清 0.2 冷	2	蛍光抗体法	20 倍 未満	186 免		A 3～5
3090	抗ミトコンドリアM2抗体	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 7.0 未満 (±) 7.0 以上 10.0 以下 (+) 10.0 を超える	194 免		A 4～7

※ 前日までにお問合わせ下さい

65ページ自己抗体参照

※1 リウマトイド因子(RF)半定量、同定量、マトリックスメタロプロテイナーゼ-3(MMP-3)、抗ガラクトース欠損IgG抗体定性、同定量、C₁q結合免疫複合体、モノクローナルRF結合免疫複合体、IgG型リウマトイド因子及びC₃d結合免疫複合体のうち3項目以上を併せて実施した場合には、主たるもの2つに限り算定する。

抗シトルリン化ペプチド抗体定性、同定量、マトリックスメタロプロテイナーゼ-3(MMP-3)、抗ガラクトース欠損IgG抗体定性、同定量、C₁q結合免疫複合体、モノクローナルRF結合免疫複合体、IgG型リウマトイド因子及びC₃d結合免疫複合体のうち2項目以上を併せて実施した場合には、主たるもの1つに限り算定する。

免疫血清学的検査(自己抗体, 細胞性免疫検査)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
自己抗体								
3073	サイロイドテスト	血清 0.2 冷	2	PA法	100倍 未満	37 免	A	3~5
3074	マイクロゾームテスト	血清 0.2 冷	2	PA法	100倍 未満	37 免	A	3~5
3105	抗糸球体基底膜抗体 (抗GBM抗体)	血清 0.3 冷	2	FEIA法	判定基準 U/mL (-) 7.0 未満 (±) 7.0 以上 10.0 以下 (+) 10.0 を超える	270 免	A	3~4
細胞性免疫検査								
3145	T細胞/B細胞百分率	血液 3.0 室	78	フローサイトメ トリー法	T細胞 (CD3) 54.3~81.9 % B細胞 (CD19) 2.9~20.1 %	198 免	検体は採血当日に提出して 下さい 休日前日の受付は不可 疾患名を必ず記入して下さい ヘパリン入り専用容器で無菌 的に採血して提出して下さい A	3~5
3146	B細胞サブタイプ	血液 3.0 室 骨髓液 1.0 冷	78 74	フローサイトメ トリー法	SmIgG 0.0~3.8 % SmIgA 0.0~4.5 % SmIgM 3.5~17.5 % SmIgD 2.1~14.4 % SmIgκ 2.9~15.9 % SmIgλ 3.1~12.6 % SmIgTotal 7.1~21.8 %	157 免	検体は採血当日に提出して 下さい 休日前日の受付は不可 疾患名を必ず記入して下さい ヘパリン入り専用容器で無菌 的に採血して提出して下さい A	3~5
3147	リンパ球幼若化検査	1項目につき 血液 5.0 2項目以上 血液 10.0 室	78	分離培養法に よる ³ H-サイミ ジン取り込み 能	PHA S.I. 147.5~1251.3 Con-A S.I. 101.6~2643.8	345 免	検体は採血当日に提出して 下さい 休日前日の受付は不可 疾患名を必ず記入して下さい ヘパリン入り専用容器で無菌 的に採血して提出して下さい A	7~9
3148	薬剤リンパ球刺激試験 (DLST)	血液 10.0 1薬剤増す 毎に 5mL追加 室	78	³ H-サイミ ジン取り込み 能	S.I. ⊕ ≥ 1.8 ⊕ 1.6~1.7	345 免	使用薬剤を必ず添付して1回 の投与量を必ず記入して下さい 休日前日の受付は不可 ヘパリン入り専用容器で無菌 的に採血して提出して下さい 検体は採血当日に提出して 下さい 採取後の開栓厳禁 A	8~10

免疫血清学的検査(細胞性免疫検査)

項目コード	検査項目	検体・必要量(mL)と保存	容器	検査方法	基準値	実施料区分	備考	報告日数
細胞性免疫検査								
3154	NK活性	血液 10.0室	78	⁵¹ Cr.遊離法	E/T比 10:1 8.9~29.5 % 20:1 17.1~48.7 %		ヘパリン入り専用容器で無菌的に採血して提出して下さい 検体は採血当日に提出して下さい 休日前日の受付は不可 採取後の開栓厳禁	4~6 A
3155	TNF- α	血清 0.9凍※	41	EIA法	2.8 pg/mL 未満			
3314	インターロイキン5 (IL-5)	血清 0.5凍※	41	EIA法	4 pg/mL 未満		単独検体で提出して下さい	
3315	インターロイキン6 (IL-6)	血清 0.5凍※	41	EIA法	8 pg/mL 未満			A
3150	Single-color解析による細胞表面マーカー検査	血液 3.0 (ヘパリン加血)室	78	フローサイトメトリー法			検体は採血当日に提出して下さい 休日前日の受付は不可 疾患名は必ず記入して下さい	3~5
		骨髓液 1.0 冷	84					
		その他 冷	83					
3151	Two-color解析による細胞表面マーカー検査	血液 3.0 (ヘパリン加血)室	78	フローサイトメトリー法			検体は採血当日に提出して下さい 休日前日の受付は不可 疾患名は必ず記入して下さい	3~5
		骨髓液 1.0 冷	84					
		その他 冷	83					
4801	CD45 VS.SSC Gatingによる造血器悪性腫瘍細胞マーカー検査	血液 3.0 (ヘパリン加血)室	78	フローサイトメトリー法		1940 血	モノクローナル抗体法による造血器悪性腫瘍細胞検査 受託可能日: 月~金	3~5
		骨髓液 1.0 冷	84					
		その他 冷	83					

※ 前日までにお問合わせ下さい

●フローサイトメトリー法による細胞表面マーカー検査

提出条件 検体は採血後速やかに、必ず当日中にご提出下さい

リンパ球の少ない患者さんは、多めに採血をお願いします

実施料	○フローサイトメトリー法によるT細胞・B細胞百分率検査	204点	免
	○モノクローナル抗体法によるT細胞サブセット検査一連につき	200点	免※1
	○表面免疫グロブリン測定検査一連につき	161点	免
	○モノクローナル抗体法による造血器悪性腫瘍細胞検査一連につき	2,000点	血※2

※1 モノクローナル抗体法によるT細胞サブセット検査は、免疫不全の診断目的に行う検査をいい、検査方法にかかわらず、一連として算定する

※2 モノクローナル抗体法による造血器悪性腫瘍細胞検査について

ア モノクローナル抗体を用いて蛍光抗体法、酵素抗体法、免疫ロゼット法等により白血病細胞又は悪性リンパ腫細胞の表面抗原又は細胞内抗原の検索を実施して病型分類を行った場合に算定できる

イ 対象疾病は白血病、悪性リンパ腫等である

ウ 検査に用いられるモノクローナル抗体は、医薬品として承認されたものであり、検査に当たって用いたモノクローナル抗体の種類、回数にかかわらず、一連として所定点数を算定する